

特別展 高橋常雄

会 期 2003年11月1日(土)～12月14日(日)

高橋常雄(1927～1988)は、群馬県出身(前橋市生まれ)の代表的な日本画家です。昭和24年から群馬県美術協会展(後の群馬県美術展)に出品して入選を重ね、28年以降は同展の審査員となりました。同年、文部省展覧会の後身である日展に出品し、中央画壇への登竜門である同展で入選を果たしました。その後、武蔵野美術学校への編入をきっかけとして日本美術院に出品するようになり、60年には美術院の最高位である同人に推挙され、画壇での地位は確固たるものとなりました。61年には「日本美術院同人推挙記念 高橋常雄自選展」を地元群馬(高崎高島屋)で開催しています。

群馬で画家としての基礎を築いた高橋にとって、山は身近な存在であり、山やその周囲に広がる自然を描いた作品は、画業のなかでも重要な位置をしめています。本展では、日本美術院賞(大観賞)を受賞した《聖地巡拝記》《聖地追想》をはじめとする院展出品作と、《春雪榛名山》など山を描いた作品群を二つの柱とし、約80点を展観して、日本画家・高橋常雄の画業をふりかえります。

会 期 前期：11月1日(土)～11月24日(月・祝)、
後期：11月26日(水)～12月14日(日)

会 場 高崎市タワー美術館(370-0841 高崎市栄町3-23 電話 027-330-3773)

時 間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

金曜日のみ午前10時～午後8時(入館は午後7時30分まで)

休 館 日 毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌日を休館)、祝日の翌日

会期中の休館日：6/30、7/7・14・22・28、8/4・11

観 覧 料 一般：500円(400円)、大高生：300円(250円)、中小生：200円(150円)

- ()内は20名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名、65歳以上の方、未就学児は無料となります
- 市内に居住する小中学生については、毎週土曜日は無料となります

主 催 高崎市タワー美術館

協 賛 前橋市〔前橋・高崎連携市長会議 連携事業〕

後 援 朝日新聞前橋支局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、エフエム群馬、ラジオ高崎

関連事業

- ギャラリートーク 11/1、11/15、11/29、12/13 14:00～